

さわやかさん

シニアライフの
イキイキ生活応援誌

2012
秋号
No.147
SAWAYAKASAN



中尊寺 経蔵(岩手県)

- 生きがい^{ナビ}NAVI ①
- ボクシング指導
- 自然と共に、生きて・暮らして vol.4(最終回)..... ③
- 自然、人。その触れ合いの中で
生きる楽しさを見つけて
ジョン ギャスライトさん
- 魅力発見 日本の世界遺産 ⑤
- 平泉
- 元気でやっています! ⑦

- みんなのために、自分のために vol.3..... ⑨
- 外国籍の子どもたちのための
放課後学習支援ボランティア
フォレストヒルズ さわやかクラブ
陶芸教室と晩秋会席を味わう会 ⑪
- 応援しよう! トヨタスポーツ
ラグビー部トヨタ自動車ヴェルブリッツ.... ⑫
- お知らせコーナー
- トヨタ基金からのお知らせ ⑬

参加者募集!

ぜひとも
ご参加ください!



生きがい講演会

10月21日(日) 講師決定(中原 英臣先生)

詳しくはP14

自然と共に、
生きて・暮らして

ジョン ギャスライトさん
(最終回)

vol. 4

自然、人。その触れ合いの中で 生きる楽しさを見つけて

ツリークライミングを通じて、常に自然、そして人と触れ合っているジョンさん。

その触れ合いや出会いは、ジョンさんに生きる楽しさや夢を与えてきました。

最終回の今回は、自然や人に対する今の想い、そしてこれからの生き方について伺いました。

あなたも僕も「地球人」
触れあうことで、社会も変わる

「日本では国際化という言葉がよく使われますね。多くは『国を超えて友好関係を結びましょう』という意味合いで使われています。でも僕は、本当の意味での国際化はすべての人を受け入れることだと思っています。だって国籍が違う人はもちろん、障がいをもつ人、お年寄り、子どもたち…、僕らはみんな同じ地球に住む『地球人』なんだから。

自分が住んでいる街でも同じことがいえません。よその町から越してきた人がいれば、もつと気軽に声をかければいい。世代に関係なく、近所に住む人たちともつとたくさん話せばいい。『ようこそ』という気持ちをもって人と出会えば、地球人同士、必ず仲良くなれると思うんです。そしてそんな気持ちこそが、この先の社会を変えていくのだと思っています。福祉の問題も、みんなが出会い、つながり、触れ合う

ことで環境が随分変わってくるはず。自然界で生物多様性が大切なように、人間社会でも人物多様性は大切。強い人も弱い人も一緒になつてこそ社会だから」

地球は大きな貯金箱
限りある貯金を、次世代まで

ジョンさんは最近の新しい試みとして、アメリカ西海岸にあるジャイアントセコイアという巨木が自生する森を守る活動を始めています。

「ジャイアントセコイアの樹齢は二千年から三千年、高さは八十メートル以上もあって、まさに木の王様！でも人間が森の近くに住むようになってから環境が変わり、森はどんどん小さくなってしまいました。その森を次の世代に残すためにさまざまな活動を行っています。

ジャイアントセコイアに登り、改めて感じたのは、地球は僕たちにとつてとても大きな、そして大切な貯金箱だということ。でも、地球



▲天に高く伸びるジャイアントセコイア。木の高さは80mを超え、25階建てビルに相当すると言われています。

◀ジャイアントセコイアに挑戦するジョンさん。



プロフィール

ジョン ギャスライトさん (愛知県在住)

中部大学教授。1962年アメリカ生まれ。カナダで育ち、1985年に初来日。その後、日本人女性と結婚し現在は4人家族。ツリークライミングジャパン代表のほか、豊かな地球を次世代に残すための活動なども積極的に展開。ほかにタレント、コラムニスト、エコロジストなどとしても活動中。



「地球人としてすべての人を受け入れて生きていきたい」というジョンさん。その根幹となっているのは家族への想い。奥さまの弘子さんと2人の息子さんはジョンさんの宝ものです。

ジョンさんの 自然と一緒に

人との出会いを近づけてくれる、自然

自然の中にいるときって、知らない人にも声をかけやすいと感じたことはありませんか。街のアスファルトの上で、いきなり知らない人にあいさつはできないけれど、朝の散歩のときやハイキングなら「おはよう、こんにちは」って気軽に声をかけられる。

そう、自然は人の気持ちを開放して、フレンドリーな気持ちを生み出してくれるんです。笑顔であいさつをすれば、きっといろんな出会いが生まれてきますよ。

という貯金箱は普通の貯金箱の反対。森、川、海、そこから生み出されるきれいな空気や水。僕たちが生きる上で大切なものはすでに貯金されています。だけどその貯金を使えばなしにしたら、いつか貯金がなくなってしまう。この貯金をできるだけ使わず、増やすように考えることが今の僕たちの役目なんです。僕ができることは小さいけれど、みんなが少しずつやれば大きくなるから。

ツリークライミングを通じて僕は本当にいろんなことを学びました。これからは、それを少しでもたくさんの人に伝え、自然を守ることに近づけていきたいですね」

※ツリークライミング：専用の道具を使って木に登り、**自然**や**樹上からの眺めを楽しむこと**。道具を使うため、年齢、ハンディキャップなどを問わず体験できるのが特徴です。



「愛・地球博ボランティアセンター」で さまざまな触れ合いを見つけてみませんか

さまざまな活動をされているジョンさんですが、「愛・地球博ボランティアセンター」では、「EXPO大使」としてボランティアの推進などを行っています。

ボランティアの内容は多岐にわたっていますが、その中でも「やるまいか! 愛・地クリーンアップ」は、万博閉幕以来7年間(年4回)続いている清掃活動です。清掃活動を行うのは、万博の会場となった「愛・地球博記念公園」「瀬戸万博記念公園」周辺道路。自然、そして人と触れ合いながら、ボランティアの楽しさを実感してみてもよさそうですね。

※「愛・地球博ボランティアセンター」では、さまざまなボランティアを募集しています。最新情報はホームページに随時掲載されています。

やるまいか! 愛・地クリーンアップ

活動日時 2012年11月中旬～12月上旬の予定
約2時間程度活動(小雨決行・荒天中止)

活動内容 道路(歩道)に落ちているごみの収集作業や、「可燃物」と「不燃物」の分別作業など。

お申し込み ホームページまたは電話でお申し込みください。先着200名程度。
※活動日程など詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ 特定非営利活動法人
愛・地球博ボランティアセンター
名古屋市中区三の丸1-7-2 桜華会館南館1階
☎052-218-7350(平日9:00～17:00)
□<http://www.vol-expo2005.jp/>